



東小だより

第23号

桐生市立東小学校

令和5年3月13日

やさしく かしく たくましい 東っ子 (文責 鈴木 智行)

来年度に向けた教育活動の改善について

本校では、令和5年度の教育活動等の改善に向けて、学校評価アンケート結果や学校評議員の方の意見、教職員による自己評価等を踏まえつつ、「コロナ後の学校」、「落ち着いた学校生活」、「デジタル化」等を視点とし、検討を進めてきました。児童の学校生活及び学習活動がよりよいものになるよう、来年度の学校運営等を次のように変更して進めていきたいと考えています。ご理解・ご協力の程お願いします。

<校時表の見直し>

授業準備、手洗い、トイレ、着替えなど、ゆとりをもって行えるよう、授業間の5分休みを10分に延長します。それに伴い、始業を8時20分に繰り上げます。6校時終了時刻は月・木は15時00分、火・水・金は変更ありません(15時35分)。

<ペーパーレス化>

2月から連絡アプリ「tetoru」により、週予定や学校の様子などを試行的に配信しています。現在、およそ9割のご家庭に登録していただいています。保護者の方からいただいた、利便性や運用の在り方等についてのご意見を踏まえ、段階的にペーパーレス化を進めていきたいと考えています。

<学校行事の見直し>

・校外学習等について

授業時数の確保、教科の内容との関連、事前・事後を含めた活動の充実、実施時期等を考慮し、1～4年生については年1回の実施とします。なお、市バスや徒歩による地域学習は教科の学習(生活科、社会科等)として積極的に実施していきます。また、5・6年生はこれまで通り宿泊的行事と校外学習の年2回となります。

・持久走大会について

自分への挑戦や苦しいことを乗り越える経験など、これまでの行事としての意義は認めつつ、一方で教科としての体育に長距離走が含まれていないこと、走ることに好きな子どもの育成や生涯スポーツとしての視点が弱いこと、すでに別の方法に変更されている学校が多いことなどを踏まえ、現在、持久走大会の意義や在り方について再考しています。

<教室の配置>

落ち着いた学習・生活環境をつくとともに、オープン室を活用し、ゆとりある空間でグループ学習や作業等を進められるようにするため、北校舎に学級を配置する方向で検討しています。

<その他>

・新学期からのマスクの取扱い

学校の教育活動においては、4月1日からマスクの着用を求めないこととなっていますが、詳細については教育委員会からの通知等を踏まえ、改めてご連絡します。

・開校150周年記念行事

明治7年1月に開校した東小は、来年度、開校150周年を迎えます。児童が東小の節目を祝うとともに、伝統ある母校に誇りをもてるよう、今後、学校・同窓会・PTAによる実行委員会を組織し、令和6年1月に記念行事を実施する予定です。